

乳腺撮影(マンモグラフィ)をお受けになる方へ

マンモグラフィとは・・・

マンモグラフィは、触ってみてもわからないような早期の乳がんも発見できる乳房専用のX線撮影です。

検査当日の流れ

紹介状・健康保険証・当院診察券(お持ちの方)をご持参のうえ
検査予約時間の30分前までに

日本鋼管病院 外来棟1階 紹介状受付 にお越してください。

注) 緊急の搬送等があった場合など、検査が予約時間よりも多少遅れる場合がございます。
恐れ入りますが予めご了承ください。

検査にあたって

- ◆ 妊娠、シリコン等の豊胸手術後、ペースメーカーの方は撮影できません。
- ◆ 撮影の範囲は乳房から脇の下を含めた部分になりますので、制汗剤やパウダーなどはよく拭き取ってください。パウダーは、がんのサインである石灰化と似て写ることがあります。
- ◆ 当院では可能な限り、女性技師が撮影の担当をしております。
- ◆ マンモグラフィでは乳房を板で押さえて撮影します。
圧迫することで乳房内部の様子を鮮明に写し出し、放射線被ばく線量を少なくできます。正しい撮影をするために技師が位置を合わせ乳房を圧迫しますので、可能な範囲でご協力願います。
圧迫のときに痛みを伴うことがありますが、痛みの感じ方は人によって違います。圧迫している時間は数十秒です。乳腺の張っているときを避けると痛みが少なくなります。
- ◆ 検査の開始および終了は予定の時刻よりも多少前後する場合がありますので、予めご了承ください。
- ◆ 検査結果については後日、ご依頼いただいた病院の担当医師からお聞きになって下さい。
- ◆ 検査の予定時間に遅れると検査が出来ない場合があります。
- ◆ 都合により遅れる、またはご来院できなくなった場合は下記までご連絡をお願い致します。

地域連携室 フリーダイヤル 0120-961-778
(平日 8:30~16:55・土曜 8:30~13:55)